

～甘いものと珈琲とおしゃべりと～



新型コロナ感染症が五類感染症に位置づけられ、窮屈だった生活も少し和らいできました。感染予防で控えていた活動も少しずつ取り戻したいと、流行りの喫茶店でお茶会をしてみました。

「どこに行くんだらうねえ」「喫茶店だって…」いそいそと車に乗り込み、いざ朝霞へ。選びやすいようにメニューはケーキセットに決めて、飲み物とケーキを選んでもらいました。「何にする?」「これもいいねえ。こっちがいいかな」。先に届いたアイスコーヒーをみて「私のは?頼んだよね?」、「ホットコーヒーを注文していましたよ」、「え～、そうだった?」。

「うわあ、美味しそう!」、「あなたのそれ、いいわね」。食事は小食だからと少なめにしている A さんも、大きなケーキをペロッと召し上がりました。「たのしいわね～、毎月やってよ!」お出かけが大好きな B さん、C さん。喫茶店は何年振りかの D さん。

小洒落た雰囲気の中、いつもの顔見知りと普段とは少し違った会話が楽しい。利用者さんもスタッフも幸せなひと時でした。

(まどかレクリエーション企画/集貝・和知)

